

令和6年度プロジェクト・サイクル・マネジメント（PCM）手法研修  
（モニタリング・評価コース）開催要綱

1. 研修目的

援助団体で常時使用される事業管理手法を学ぶことを通じて、今後、国際赤十字で活動することが予想される職員が、派遣先での円滑な業務遂行を実施できるようになること。

2. 研修内容（PCM手法について）

PCM手法とは、開発援助プロジェクトの計画、実施、評価という一連のサイクルを「プロジェクト・デザイン・マトリックス」と呼ばれるプロジェクト概要表を用いて運営管理する手法のことをいう。

PCM手法の研修は、「計画・立案コース」と「モニタリング・評価コース」の2段階で構成されている。

3. 研修日程

令和6年8月24日（土）9：30 ～ 8月26日（月）17：00

4. 研修会場

一般財団法人国際開発機構（FASID）研修室（別紙地図参照）

5. 研修対象者

以下の要件をすべて満たす者

- (1) 一般財団法人国際開発機構（FASID）が主催するPCM研修の「計画・立案コース」（3日間以上で実施のもの）または、同等の研修を修了していること。

※ただし、令和6年度同研修「計画・立案コース」の参加者については同研修受講から本研修応募締切までの期間が短いため、要件（1）および（2）については「受講予定・理解度テスト合格の見通し」として応募を可とする。

- (2) 平成15年以降に「計画・立案コース」を受講した者は、Cランク以上に認定されていること。
- (3) 国際救援・開発協力要員研修Ⅱ（IMPACT）または国際救援・開発協力要員基礎研修（BTC）を修了している赤十字職員または、IMPACT受講予定赤十字職員。

6. 講師

一般財団法人 国際開発機構 (FASID) 講師

7. 費用

受講料及び教材費は無料。

研修参加にかかる旅費については、支部・施設所属の方は国際医療救援事業交付金の対象となるため、おって申請・充当のこと。

なお、同交付金の旅費の扱いについては、平成 26 年 9 月 30 日付人事第 445 号「本社招集旅費の取扱いについて」を準用のこと。

8. 研修申込み

別紙様式により、所属施設ごとに取りまとめのうえ、日本赤十字社医療センター 国際医療救援部担当者あて、お申込みのこと。

(1) 担当者

日本赤十字社医療センター 国際医療救援部 苫米地 則子／宮本 教子

(2) 連絡先

電話：03-3400-0232 (直通)

E-mail：imrd@med.jrc.or.jp

9. 申込期限

令和 6 年 7 月 5 日 (金)

10. 受講決定連絡

受講決定の連絡につきましては、申込期限後 1 週間以内に、ご担当者様の電子メールアドレスあて事務連絡の予定。